



# かどわきっ子

令和6年4月18日(木)

南島原市立大野木場小学校

校長 森田 純弘

## 入学おめでとう!

4月10日(水)入学式、今年度9名の新入生が大野木場小学校に入学しました。

入学式では、6年生に手を引かれて入場し、担任の本多希先生から名前を呼ばれると、元気よく返事をしてペコリと一礼。私の式辞や教育委員会告示、PTA会長様からの祝辞をいい姿勢で聞くことができました。初めて聞く校歌は、どうだったでしょうか。2年生以上のお兄さん・お姉さんの歌声はとても美しいものでした。運動会までには1年生も覚えてくれると嬉しいです。

上級生も立派な態度で式に臨むことができました。代表して6年生が歓迎のあいさつをし、聞いていて温かい気持ちになりました。

式が終わると、教室に行って本多先生の話聞き、最後は親子で記念撮影。ニコニコの笑顔がたくさんでした。これから6年間「かどわきっ子」として大野木場小学校で学ぶこととなります。式辞の中で述べましたが、学校を楽しいものにするのは児童一人一人です。明日からも、みんなが笑顔で登校してくれることを期待しています。



## 歓迎集会・遠足

4月12日(金)は、歓迎集会・遠足でした。各学年や委員会で役割を分担して歓迎集会をまず体育館で行いました。上級生の優しい気持ち・1年生を歓迎する気持ちが伝わってきて、とてもうれしくなりました。もちろん、1年生もニコニコです。

その後、旧校舎まで歩き、ミニ集会を開きました。元気に育つイチョウの木を前に、全校で「生きていたんだね」を歌ったり、当時小学生だった野間教頭先生の話の聞いたりました。

旧校舎から桜パークへ移動して、縦割り班でお弁当を食べてから遊びました。たくさん遊んだこともあり、帰りは、ちょっときつかったかもしれません。入学式に続き、天候にも恵まれた歓迎遠足になりました。

## ちょっとブレイク

「ドラえもん」子どもだけでなく、ほとんどの大人が一度は見たことがあるでしょう。定期的に映画もつくられていますね。昨日の5年生の道徳では、「のび太」が題材でした。のび太は、「いつまでも落ち込まない、誰にでも優しい、熱い心を持っている、よりよく生きようとしている」そんな姿から自分の生き方を考える内容でした。

長く続く漫画やアニメって数多くあります。ドラえもんは、1969年に漫画の連載が始まり、1973年にアニメ化されました。もう50年以上前です。ドラえもんに限らず、「サザエさん」や「ちびまる子ちゃん」、「ドラゴンボール」...いろいろな作品が長く続いていますね。どうしてなのでしょう。

そこには、登場人物の人柄や生き方が大きく関係しているのだと思います。友情や正義、親切や思いやり、正直さ...いろいろなことを学ぶことができます。ときには、お子さんと一緒にアニメを見ながら考えや感じたことを伝えあうこともすてきなひとときですね。